

平成 26 年度の体系別主な事業 (★は新規事業, ☆は継続事業)

1 暮らしの安心・安全を守るまちづくり

★消防力充実強化事業 (25,276 千円)

市民の安心・安全確保のため、高規格救急自動車の整備など消防施設の充実を図り、消防力の強化に努めます。



★通学路安全対策事業 (20,000 千円)



道路管理者と学校・保護者・警察等が連携して行った緊急合同点検をもとに、安全対策が必要な箇所の整備を計画的に実施し、通学路の安全を図ります。

★乳幼児医療費助成制度拡充事業 (7,756 千円)

未就学児を対象とした保険適用医療費の自己負担分の全額助成に加え、子育て支援充実のため、新たに小学 1～3 年生を対象として、保険適用医療費の自己負担分 (3 割負担分) のうち 1 割を助成します。



☆新病院建設出資事業 (944,700 千円)



▲新病院の完成イメージ図

現在の山陽小野田市民病院を建替え、その建設費の一部を病院事業会計へ出資します。

☆学校施設非構造部材耐震化事業 (26,803 千円)

子どもが毎日を過ごす場所であり、また災害時には地域住民の避難所となる学校の屋内運動場等で、地震時に天井材等が落下し、致命的な事故が起こることを防ぐための工事設計を行います。



2 市民が主役のまちづくり

★市誕生 10 周年記念事業 (5,053 千円)

平成 27 年 3 月 22 日に市制施行 10 周年を迎えるに当たり、記念の年を祝うとともに市民の交流と連帯感を図り、躍動感あるまちづくりにつなげる記念事業を実施します。

☆厚狭地区複合施設整備事業 (940,125 千円)

厚狭地区に山陽総合事務所、公民館、図書館機能を備えた複合施設を整備します。



▲厚狭地区複合施設の完成イメージ図

☆市政情報発信事業 (3,069 千円)

広報紙や市ホームページに加え、コミュニティー FM を利用して、地域住民に最新の情報やイベント情報を発信することにより、市民参加によるまちづくりの機運を醸成します。



3 うるおいのある快適なまちづくり

★新火葬場建設事業 (10,138 千円)

老朽化した小野田・山陽両斎場を統合して、本市単独で新しい火葬場を建設します。平成 26 年度は、施設整備の基本計画を作成します。

☆地域公共交通活性化事業 (2,350 千円)

地域公共交通確保のため、市街地移動サービスや地域内移動サービスなどの見直しを行い、デマンド交通を含めた手法等の検討を行います。

☆新ごみ処理施設整備事業 (2,318,284 千円)

平成 24 年度に着手した新ごみ処理施設整備事業について、平成 26 年度の完成を予定しています。



▲新ごみ処理施設の完成イメージ図